



看護問題対策委員会ニュース

全日本赤十字労働組合連合会

NO.07-05 07.10.30

『2007年全日赤夜勤実態調査報告』

****平均夜勤日数7.48日、8日以内夜勤は、72.7%****

2007年6月に「2007年度夜勤実態調査」を行いました。23施設(1施設調査中を含む)より回答がありました。調査に協力していただいた単組のみなさん、ありがとうございました。

****100床あたりの看護師数は62.2名に
(昨年53.9名・・・昨年より8名増えてます)****

今回の調査は「7対1」入院基本料が本格的に導入されてから、初めての調査であり、100床あたりの看護指数をみると60名を超えている施設が13施設有り増員されたことが数字で表れました。平均でみても06年の53.9名が今年62.2名となり、約8名増えています。しかし、夜勤日数は減っておらず、相変わらず4人に1人は9日以上の夜勤を行っていました。

****準夜勤の88%、深夜勤の84%が3人以上夜勤
調査病棟の7.8%が2交替制夜勤****

夜勤人員は、準夜勤の88%が3人以上の夜勤体制であり、深夜勤では84%が3人以上でした。04年の調査では約5割が3人以上であった事を比較しても夜勤人員が3人以上でなければやっていけない実態になってきています。また、2交替制では18病棟すべてが3人以上夜勤を行っています。回答のあった230病棟のうち18病棟で2交替夜勤が行われていました。その割合は、7.8%ですが、徐々に増えてきています。

長時間・2交替制勤務反対！！

増員・労働条件改善で、離職を防止し、働き続けられる職場をつくろう